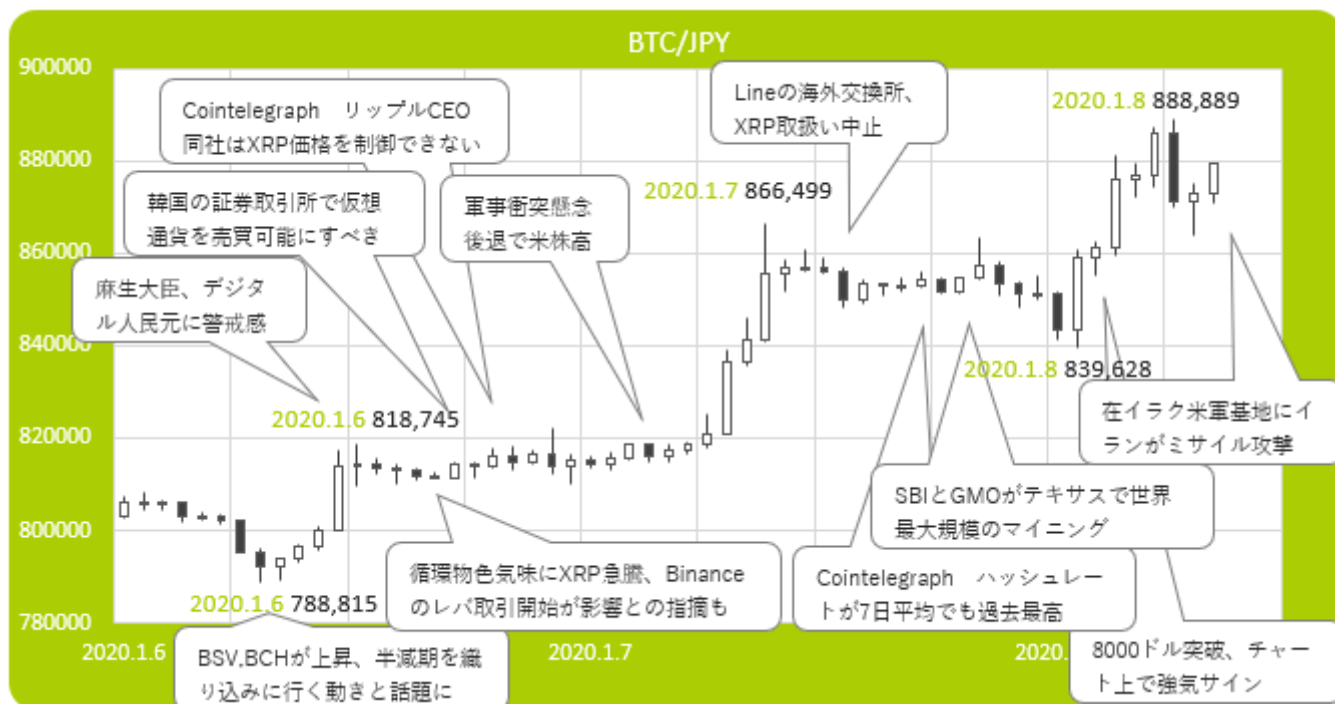


【イラクの米軍基地に攻撃開始、ビットコインはどうなる？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	886,098	15,494	23.2	26,263	5,016
前日比	+8.2%	+0.0%	▼2.7%	+0.8%	+1.7%

Review

イランの攻撃開始

昨日のBTC相場は引き続き堅調な展開。結局2日間で10万円の上昇を見せ、米ドルで8,000ドルを突破、テクニカル的にもヘッドアンドショルダーのネックラインを上抜け、強気相場入りを印象付けた。イラン情勢の緊迫化を受け、原油や金価格が上昇する中、底堅さを見せていたBTC相場だが、先に半減期を迎えるBSVやBCHが上昇したことで買い安心感が出ている。そうした中、循環物色気味にXRPも上昇、またイランでの軍事衝突が回避されるとの期待感から米株が上昇すると、BTCも11月の戻り高値水準である86万円台まで上昇した。その後、Lineの海外交換所BitBoxでの取扱い中止などもありXRPが値を下げるとBTCも上値を重くしたが、米時間に入り戻り高値水準を上抜けると逆三尊の強い形が完成したこともあり8000ドル台に乗せた。この水準では達成感もあり利食い売りも観察されたが、イランがイラクの米軍基地へ攻撃開始の報に再び上値を窺っている。

Outlook

どっちに転んでも買い

本日のBTC相場は堅調な展開を予想する。イラン問題に対するBTC相場の反応は複雑で、米軍によるイラン高官殺害直後は上昇したが、なかなか軍事衝突に至らず原油や金が反落、米株が上昇した一昨日の動きを受けてリスクオンの上昇もしている。また今朝がたの攻撃開始を受けても買いになっている。即ち、この問題の先行きは分からないが、事態が悪化しても、好転してもBTCには買いが入り易い構図か。この2か月間の冴えない展開で弱気な見方が出回っていた分のショートカバーはまだ始まったばかりかもしれない。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。